

第37回 環境システム計測制御学会(EICA) 研究発表会

2nd Announcement

開催のご案内

ご挨拶

環境システム計測制御学会は、1980年(昭和55年)の設立以来、環境分野における計測と制御に関する研究成果の発表・議論の場として、また研究者・実務者の情報交換の場として活動してまいりました。

第37回研究発表会は、国立大学法人岡山大学、岡山市のご後援をいただき、岡山県にて開催いたします。岡山県は「晴れの国おかやま」として知られ、温暖で豊かな自然に恵まれた地域ですが、河川が短く急流であるため、洪水や洪水のリスクを抱えています。こうした背景のもと、瀬戸内海の水環境を含めた持続可能で安心・安全な都市環境に向けた取り組みが進められています。

研究発表会では、初日に岡山市下水道河川局の末益大嗣氏(次長・下水道経営部長兼務)および岡山大学 工学部 環境・社会基盤系の藤原健史教授をお招きし、水環境や廃棄物管理に関する具体的な取り組みについてご講演いただきます。講演に続いて、査読論文6件、一般発表17件の研究発表を予定しております。

二日目には、岡山市および倉敷市の浄水場、下水処理場、リサイクル施設を訪問する見学会を実施します。水・廃棄物政策に関する地域の発展の歴史や、水害からの復興過程を体験的に学ぶ機会となる内容です。

本年度の研究発表会は、地域に根ざした環境への取り組みを学ぶとともに、対面ならではの活発な意見交換・情報共有の場となることを期待しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

環境システム計測制御学会

会長 高岡昌輝(京都大学大学院)
企画委員長 田所秀之(㈱日立製作所)

日程：
講演会・研究発表会・交流会
令和7年11月12日(水)
於 岡山大学
創立五十周年記念館
見学会 令和7年11月13日(木)

- 主催 環境システム計測制御学会(EICA)
- 後援 岡山市
- 協力 公益社団法人 おかやま観光コンベンション協会

見学会

本年度の現地見学会では岡山市と倉敷市を訪問し、水・廃棄物政策に関わる発展の歴史や水害からの復興過程を体験的に研修できる内容としました。

午前中は明治38年創業・岡山市水道の歴史を展示した「水道記念館(有形文化財)」に加えて、同市最大の浄水場である「三野浄水場」を訪問し、岡山市の水道事業や浄水施設を学ぶガイドツアーを実施します。また、岡山地ビール(独歩ビール)やウイスキー製造で有名な「独歩館」を訪問し、旭川伏流水の利活用や酒造過程を見学します。岡山大学との共同で新しい銘柄の開発にも積極的に取り組んでおられるとのこと。

午後は、岡山市「西部リサイクルプラザ」を訪問し、廃棄物処理の現状やリサイクル・リユース推進に関わる最新の取り組みを見学します。その後、倉敷市に移動し倉敷市「真備浄化センター」を訪問します。ここでは平成30年7月豪雨(別名:西日本豪雨)による被災とその後の復興過程について学びます。夕方以降には倉敷の歴史文化を体験できる「倉敷美観地区」を見学していただくことも可能です。

本年度の研究発表会は地方都市開催としており、現地の特徴や魅力を十分に体験いただけるように計画致しました。EICAに関わる方同士あるいは現場でご活躍の方々との交流にもつながることを期待し、是非とも皆様のご参加をお待ちしています。

◆ 見学会スケジュール

8:30	JR岡山駅前(西口)集合
9:00~	岡山市三野浄水場・同市水道記念館
10:45~	独歩館
11:30~	昼食
13:00~	岡山市西部リサイクルプラザ
15:00~	倉敷市真備浄化センター
16:40~	倉敷美観地区立寄 (見学・散策希望者は、駐車場で下車し解散)
17:45	JR岡山駅 解散

【申込方法】

下記いずれかの方法でお申込みください。

- ・下記 URL 又は QR コードにアクセスし、必要事項を入力の上送信してください。

URL: <https://forms.gle/qLQkCYx9rpGH63ty8>



- ・EICA ホームページの「参加申込みフォーム」より申込用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mail または FAX にて事務局までお送りください。

E-mail: info@eica.jp FAX: 072-807-3898

後日、参加証とご請求書をお送りいたします。

【参加費】

- ・第1日目 研究発表会

区分	会員	非会員
一般	11,000 円	13,000 円
官公庁・教育	6,000 円	8,000 円
学生	3,000 円	

- ・第2日目 見学会: 10,000 円(移動費・昼食代含む) 先着 50 名

【申込締切】

令和7年10月10日(金)

【奨励論文の表彰】

本会では、研究者の研鑽を願い、本学会に関連する学術、技術分野の将来への貢献を奨励することを目的とした表彰制度を設けております。

今回の研究発表会においても、優れた内容の発表論文を表彰し、副賞を進呈いたします。

【会場のアクセス】

岡山大学

〒700-8530

岡山県岡山市北区津島中
1丁目1番1号

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/50kinenkan02.html>

- ▶岡山駅運動公園口(西口)
バスターミナル22番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車
「岡大西門」で下車



プログラム

令和7年11月12日(水)

10:30 }	受付開始
11:00 }	開会挨拶 京都大学大学院工学研究科 教授 高岡昌輝（会長）
11:05 }	来賓ご挨拶 岡山大学 副学長 阿部匡伸 氏 岡山市下水道河川局 局長 内海誠一郎 氏
11:25 }	基調講演「岡山市下水道河川局の取組」 岡山市下水道河川局 次長 末益大嗣 氏
12:15 }	昼休み
13:05 }	特別講演「巨大災害に向けた地域の廃棄物処理対策の取り組み」 岡山大学学術研究院 藤原健史 氏
13:55 }	休憩
14:00 }	一般論文 概要発表 座 長:佐藤圭輔（立命館大学） 副座長:豊岡和宏（(株)明電舎）
14:55 }	一般論文 ポスター発表
16:00 }	査読論文 口頭発表 座 長:西村文武（京都大学） 副座長:池和田純一（(株)東芝） 川口佳彦（(株)堀場アドバンスデテクノ）
17:50 }	表彰式
18:05 }	閉会挨拶 副会長 岡本誠一郎
18:10 }	
19:00 }	意見交換会（懇親会）

研究発表

一般論文 / 概要発表・ポスター発表(14：00～14：55)

座長：佐藤圭輔(立命館大学) 副座長：豊岡和宏((株)明電舎)

1.	スペクトルイメージングと AI による藻類の検出および判別技術 (株)東芝 橋本勇太, 野田周平, 早見徳介, 小林伸次, 金谷道昭, 横山 雄
2.	DNA オリガミを応用した PFAS の簡易検査に関する検討 メタウォーター(株) 安積良晃, 山口太秀 Cranebio(株) 齋藤敬太, 中島俊雄
3.	微生物固定化担体を利用した脱炭素型水処理プロセスに関する実証研究 月島 J F E アクアソリューション(株) 馬場 圭 川崎市 端谷研治, 栗原知之, 山田健太
4.	養液栽培排水処理と価値創造を目的とした微小藻類 Haematococcus lacustris 優占培養のための フォトバイオリアクター制御システム 岡山大学学術研究院 永禮英明 岡山大学大学院 栢田隆広, 石川千遥
5.	ダイヤモンド電極を用いた亜硝酸態窒素濃度の連続測定 (株)堀場アドバンスデテクノ 亀子雄大, 丸山貴大, 宮村和宏
6.	画像センサーの活用による最終沈殿池の污泥堆積状況の可視化と 水処理運転への応用 東京都下水道サービス(株) 児玉弓枝, 梶原大聖
7.	単槽型硝化脱窒プロセスの ICT・AI 制御による高度処理技術に おける複数池一括制御の長期実証 メタウォーター(株) 中 大輔, 堀野太郎 日本下水道事業団 高田祥暉, 糸川浩紀 東京都町田市下水道部 松井 稔, 井上史郎
8.	AI を活用した下水処理場運転操作の先進的支援技術に関する実証研究 (株)明電舎 中田昌幸, 鮫島正一, 高倉正佳, 酒井孝輔 (株)NJS 増屋征訓, 川崎 達, 中橋達也 広島市下水道局 信川貴紀 船橋市建設局下水道部 長谷川翔一
9.	AI モデルと疑似流出解析を組み合わせた下水管渠内水位の予測技術 (株)東芝 大西祐太, 山中 理, 和田卓久, 大石将之, 名取義之
10.	富士市西部浄化センターにおけるソフト対策によるエネルギー効率の最適化 (株)ウォーターエージェンシー 池畑将樹, 湛 記先, 池田一成, 永田 史 静岡県富士市上下水道部 佐野和史, 岡 良恭
11.	下水污泥の間接加熱乾燥における水分蒸発速度簡易予測法の検討 京都大学大学院 YOO Junyeong, 大下和徹, 高岡昌輝
12.	下水污泥由来バイオ炭の農地施用における J-クレジット認証について 大山乳業農業協同組合 今吉正登 三光(株) 片山 学, 吉川正明 (一社)C2X 小林万理, 唐澤 匠
13.	焼却熱の産業利用に向けた焼却施設の統合優先度の定量化 立命館大学 神田橋幸也, 中川 岳, 橋本征二

14.	富士山噴火時の降灰荷重による木造家屋倒壊に関わる 災害廃棄物量の推計 立命館大学 荒井駿佑, 橋本征二
15.	蛍光染色法を用いたマイクロプラスチックの定量分析に与える 試料条件の影響 立命館大学大学院 山内悠生, 佐藤圭輔
16.	西の湖底質における物質動態の分析と湖沼水質へ与える影響 立命館大学大学院 石東洗志, 佐藤圭輔
17.	ブルーカーボンに貢献する栄養塩類供給管理技術 (株)日立製作所 圓佛伊智朗, 三宮 豊, 陰山晃治, 隅倉みさき, 西田佳記

活動報告

18.	未来プロジェクト TSUNAGU21 VI 活動紹介 「『学ぶこと』を考える ～多様化が進む社会においていかに新たな価値を創発するか～」
-----	--

査読論文 / 口頭発表（16：00～17：50）

座長：西村文武(京都大学)
副座長：池和田純一((株)東芝), 川口佳彦((株)堀場アドバンスデテクノ)

1.	画像撮影によるアルミニウムブロックの沈降速度の解析 (株)東芝 福田(早見)美意, 早見徳介, 茶田 豊, 野田周平, 金谷道昭, 横山 雄 東芝インフラテクノサービス(株) 毛受 卓
2.	膜処理水を用いた遮光下における沈水植物の成長特性について (株)明電舎 打林真梨絵 東北大学大学院 李 玉友, 西村 修 NPO 法人バイオエコ技術研究所 稲森隆平, 稲森悠平
3.	直投型ディスポーザー導入地域における生ごみリサイクルと GHG 排出量の評価 (株)エックス都市研究所 鶴巻峰夫 東京農業大学 吉田綾子 (株)日水コン 天野 猛 国土交通省水管理・国土保全局 吉田敏章 日本大学 南山瑞彦, 森田弘昭
4.	励起一蛍光マトリックスを用いた海洋微生物炭素循環のモニタリング (株)日立製作所 アスカリ(藤本)舞子, 隅倉みさき
5.	温室効果ガス排出量およびライフサイクルコストを評価軸とする 下水污泥の有効利用の外部貢献も含めた効果定量化手法の検討 国土交通省国土技術政策総合研究所 青葉隆仁, 松橋 学, 重村浩之, 山下洋正
6.	霞ヶ浦を対象とした機械学習によるクロロフィル a 濃度の時系列的 推定モデルの開発 (国研)土木研究所・(株)明電舎 小林伸幸 (国研)土木研究所 岡安祐司